

桜を寄贈いただきました

くやわらライオンズクラブの皆さんが植樹

くやわらライオンズクラブ（磯^{あし}会長）より桜の若木20本を



市に寄贈いただきました。

同クラブは、長年に渡って地域への社会貢献活動を行っており、今回は結成20周年事業の一環として寄贈いただいたもので

東小の諏訪さんが わがまち自慢作文コンクールで受賞

県教育委員会と茨城新聞社などが主催する平成26年度「だいきわがまち自慢作文コンクール」の表彰式が2月14日、水戸

す。この若木は3月22日、同クラブの皆さんにより、みらい平さくら公園へ植樹されました。同クラブの磯会長は「10年後には桜も大きく育ち、新たな花見の名所になるのでは」と笑顔で話してくださいました。ありがとうございました。

市三の丸県立図書館内で行われました。市内からは、東小学校の諏訪桃香さん（当時6年）が、茨城県教育研究会長賞を受賞しました。

諏訪さんは「受賞できてうれしい。県内の人はもちろん、県外の人にも自分のまちを知ってもらいたいという気持ちを込めて書いた」と話してくださいました。



表彰状を手にする栗田さん

小絹小の栗田さん 柔道の茨城県学年別無差別級大会で3位に

茨城県柔道連盟主催の第64回茨城県小学生学年別無差別級優

勝大会が2月15日、茨城県武道館で開催され、小絹小学校の栗田高太さん（当時4年／清菜館所属）が、4年男子の部で見事3位になりました。

栗田さんは「うれしい気持ちもあるし、もつとやれるという気持ちもある。次はさらに上を目指したい」と力強く話してくださいました。今後の活躍を期待しています。



▷受賞した諏訪さん

新たな観光大使が決定

福岡堰さくらまつりが4月3日から7日の5日間にわたり開催され、1.8キロにわたって続く桜の遊歩道は、散策を楽しむ大勢の見物客でにぎわいました。ステージイベントが開催された4月4日には、満開の桜の下、新たな観光大使の任式が行われ、今年度新たに就任する3人の観光大使に、片庭市長から委嘱状が手渡されました。

任命されたのは、市内在住の豊島怜那さん、川上愛さん、篠原三奈さんです。今回任命された3人に、本市の魅力や抱負をお聞きしました。



豊島 怜那さん

生まれてからずっとつくばみらい市で育ちました。豊かな自然と、都市的な要素を兼ね備えた素敵なまちだと思います。特技のチアリーディングで身につけた笑顔と度胸で、より多くの人につくばみらい市をPRしていきたいです。



川上 愛さん

大学では、観光学部を専攻し、いつか地元の観光発展に携わることができたら、と考えていました。これからは観光大使として、子どもたちが誇りに思えるようなつくばみらい市になるよう、市の観光について考え、積極的にPRしていきたいです。



篠原 三奈さん

つくばみらい市の魅力は、自然が豊かで、野菜やお米が美味しいところだと思っています。食べることが好きなので、つくばみらいの農産物などのPRを通して、自然の豊かさ、食の大切さなどを感じてもらえるような活動ができれば、と考えています。